

時代区分	西 曆	年 号	月 日	事 項			
近 代	明	明治43	12	北梁川信用購買組合創立（組合員 254） ○明道学館を伊達学館と改称し内容を充実する。			
			6・18	信達軌道（株）福島―梁川間 軽便鉄道運転開始 ○五十沢村に蚕種貯蔵庫として氷室を建設する。 （工費 1000円） ○梁川地区に電灯がつき電話が使用される。 （加入者 46戸）			
			3・15	本県にてはじめてスキー使用される。 （オーストラリア人 ウィンクラー） ○粟野向川原堤防に消防組合ら桜を植える。 ○保原一掛田間 軽便鉄道開通			
			1・1	蚕種検査所は福島県蚕業取締所梁川支所となる。			
			4・末	本県各地 霜害甚大			
			5・末	〃 〃			
	治	〃	45	7・30	明治天皇崩御 ○富野地区 かんしょの栽培盛んとなる。		
				大正1	〃		
				2・11	○粟野郵便局設置 同地区電話開通 粟野青年団組織される。		
				8・26	台風により県北地方に被害大（死亡64 負傷54）		
				27	阿武隈川、広瀬川はんらん 向川原堤防決壊		
				10	梁川信託株式会社 創立		
大 正	〃	3	2・11	伊達橋事件おこる。			
			3	梁川町に中村合資会社 創立			
			7	第一次世界大戦始まる。			
			8・29	台風により中通り、会津地方被害大			
			12	梁川町に福島県原蚕種製造所（試験場の前身）を設置 ○世界大戦のため好況時代来る。			
			1915	〃	4	○松井須磨子の「復活」福島座で公演	
	〃	7	1	粟野村に粟長蚕種合名会社 創立			
			5	梁川倉庫株式会社 創立			
			12	梁川町に伊達本城蚕種合資会社 創立			
			1917	〃	6	12	長岡村に福島電気鉄道（株）創立 ○富野に伊達蚕種製造（株）設立
			1918	〃	7	1	福島競馬場 開設
			5	梁川紡績株式会社 設立			
7	郡山―福島間 バス開通						
8	全国的に米騒動おこる 米価高騰						